

各種審議会等審議結果公表シート

会議の名称	平成 25 年度第 2 回中津川市博物館等協議会
開催日時	平成 26 年 2 月 19 日（水） 15 時～16 時 40 分
開催場所	中津川市鉦物博物館 研修室
出席者の役職名	委員 7 名（欠席 4 名） 教育長・文化スポーツ部長・文化振興課長・鉦物博物館長（兼苗木遠山史料館長兼青邨記念館長）・中山道歴史資料館長・子ども科学館長 鉦物博物館館長補佐・学芸員・文化振興課学芸員 3 名
話し合われた内容 （会議録又は 審議概要）	<p>1 教育長あいさつ</p> <p>2 協議会長あいさつ</p> <p>3 協議事項</p> <p>（1）報告事項</p> <p style="padding-left: 20px;">・平成 25 年祖各館事業報告</p> <p style="padding-left: 40px;">各館長より概要説明（資料No.1）</p> <p>【質疑】</p> <p>【委員①】 子ども科学館で 2～3 年前親子サイエンスが開かれていました。このグループと科学館と連携してはと意見しましたがその後どうですか。</p> <p>【子ども科学館長】 繋がりを持つことができず、現在に至っています。</p> <p>【委員②】 私ども親子が、親子科学実験教室に参加していました。これは市環境課が環境センターで開いていました。その団体は補助金を受けて実施しているとのことで、環境課と繋がっているのではタイアップしていけるのではないのでしょうか。</p> <p>以前子ども科学館でもどうですかと言ったら、実験をするのに水回りの関係で環境センターの部屋が良いとのことでした。</p> <p>【会長】 環境センターと連携は取っていますか。</p> <p>【委員②】 親子科学実験教室の団体と環境課は連携をしています。</p> <p>【子ども科学館長】 環境課と科学館の連携はないです。</p> <p>【委員①】 それは実験が主になりますか。</p> <p>【委員②】 前半は実験で後半は生態系などの講義です。対象は小学生親子です。</p> <p>【委員①】 科学実験プラス講義ということですね。</p> <p>【会長】 これは科学館とは別で開かれていますか。</p> <p>【子ども科学館長】 今までは別です。今後は環境課との連携を模索していきます。</p>

	<p>【会長】 今後は連携を取っていくということですね。</p> <p>【委員①】 科学館は科学工作が主体ですので、連携できることがあればタイアップしていけると良いですね。</p> <p>【教育長】 以前科学館に関わっていましたが、科学館の最大の難点は水割りなどの実験室がないことでした。場所としては環境センターを使うとしても情報の繋がりがあれば一緒にやっていくことができますね。</p> <p>【会長】 部長さん、来年度へ向けては部を超えてですね、やっていくことでお願いします。</p> <p>【部長】 環境教育それに自然に関わる教室などは横の連携をして、事業を推進していきます。</p> <p>【会長】 来年度へ向けては、部長の話にもありましたが連携を取っていくことでお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化スポーツ施設等使用料徴収条例の一部改正 <ul style="list-style-type: none"> 事務局から資料No.2により、改正内容を説明 消費税率の引き上げによる入館料の改正と年間パスポートの導入 実施日は平成26年4月から ・文化スポーツ施設等使用料徴収条例施行規則の一部改正 <ul style="list-style-type: none"> 事務局から資料No.3により、改正内容（案）を説明 入館料減免規定の見直し 実施日は平成26年4月から <p>【会長】 以上2項目について、質疑願います。</p> <p>【会長】 パスポート制ですが、回数券の利用者がすくないから切り替えて導入するということですが、どうでしょう。</p> <p>【委員③】 利用しやすくなって良いように思いますが、本人限定だと思えますが、方法などはどうなっていますか。</p> <p>【事務局】 発行は一人一枚で本人限定です、各館で購入ができ名刺サイズの券に本人署名をしていただいて、使用期限が1年間ですので有効期限の日付印を押印します。</p> <p>【会長】 お母さんが子供を連れてきても、その一枚のパスポートで一緒に入館できるということではないですね。</p> <p>【事務局】 子どもの場合中学生以下は無料です。本人限定です。 もう1点、入館料減免規定の見直し案によりまして、今までは全額免除しかなかったのが、割引率を採用することができるようになります。 例えば日本自動車連盟会員証を提示した者に10%割引を適用する。 その団体を通じて宣伝できることを考えています。 その他にも割引できることで宣伝していき入館者増につなげていければと考えています。 先ほどのパスポート制度のなかで、他の施設と連携をしていくということでは、山口の藤村記念館への入館に際しこのパスポートを提示した者</p>
--	--

	<p>は団体料金で入館できるようにしていただくことが決まりました。</p> <p>【委員③】 連携することによって雑誌などに掲載してPRになるということですか。</p> <p>【事務局】 そう考えています。</p> <p>【会長】 それでは次の協議事項に入ります。</p> <p>・平成26年度文化スポーツ部の方針と重点（案）</p> <p>部長及び文化振興課長から資料No.4により要点説明</p> <p>【会長】 方針と重点について質疑有りましたらお願いします。</p> <p>【委員①】 文化施設の指定管理制度は民間への委託ですか。</p> <p>【部長】 現在検討していますのは、施設の管理運営もでき又市民サービスにつながるそれぞれの事業を展開していただける団体で、民間の会社ではなく文化協会を視野に入れて協議中です。</p> <p>【会長】 スポーツ施設も民間ではなく文化協会にですか。</p> <p>【部長】 スポーツ関係の施設につきましては、中津川公園内にあります夜明け前スタジアム、競技場などスポーツ施設関係と東美濃ふれあいセンターにつきましては、現在一部業務を市体育協会に業務委託をしています。その業務の評価しながら将来的には中津川公園内の施設につきましては、体育協会に指定管理をしていく考えです。</p> <p>【会長】 さらなる読書活動やスポーツ振興を推進する。</p> <p>さらなる読書活動とは具体的にどのようなことを考えていますか。</p> <p>【部長】 より一層読書活動を進めていく、例えば一人あたりの本の貸し出し数とか、市民の読書活動を深め広めていきたいということです。</p> <p>【会長】 市内では、読書サークルがありますが、そこと図書館などとの連携もありますか。</p> <p>【部長】 図書館に関してはボランティア団体の図書館クラブと読書サークル、又地域の公民館図書室などでも活動している団体がありますので、そういう団体を含めて協働というカタチで、3つ目に取り組方針を掲げています。</p> <p>【委員③】 今までは博物館に特化した内容で検討してきましたが、全体のスポーツ文化ということで広げて考えたほうがいいのでしょうか。</p> <p>【課長】 館単独で物事を進めるというよりは、広く連携を取りながら進めていく必要があると考えています。</p> <p>【委員③】 加子母へは学域連携で沢山の大学生が研修に来ています。外から来た学生へ無料券を配布するとか、この地域で滞在している間はフリーで入館できるとかすれば、外へ向ってPRできるのではないかと思います。</p> <p>【部長】 加子母地域では域学連携で各大学の学生達が地域活動に取り組んでくれています。それらの方が各地域へ帰っていたときに中津川市の良さ、博物館などの良さを伝えていくことをしていただくことをやっていきたいと考えています。色々なピーアールの仕方を市として考えて情報発信してい</p>
--	---

きたいと思っています。

【委員④】 あらたな図書館・スポーツというところで、今までのスポーツ施設とか今後どのようになるのか、もう少し説明をお願いします。

【部長】 平成25年度に制定した中津川市民読書基本条例に基づきまして各種計画を組み立てて読書推進をしていくということです。23年度には子ども読書推進計画を策定しています。この条例の趣旨に基づいて、図書館での活動またサービスの面で図書館、図書室をどう使っていくのかという取組方針を作っていく必要があるということで、あらたにという文言を使っています。スポーツについても、国のスポーツ振興法が改正されまして、各市町村でスポーツ推進計画を策定することとなりまして、平成26年度に策定することにしました。今後12年間の活動計画を策定するというのでこの二つの計画策定を掲げました。

【会長】 苗木城跡の予算は有利なものですか。継続事業で石垣修復を続けるということですか。

【課長】 苗木城跡については、既存計画に沿って継続実施していきます。それに加えて、おもてなしの部分を充実していきます、具体的にはトイレの整備、案内板の設置など又眺望を良くするための樹木の伐採など補助制度を活用し実施していくものです。

・平成26年度各館事業計画（案）

各館長より資料No.5により概要説明

新規事業として、子ども科学館で名誉市民末松安晴氏を顕彰する展示室を整備する。

（質疑なし）

・博物館の課題等について

事務局より、利用者開拓の方策など取組状況資料No.6、年度別入館者数の状況資料No.7により概要説明。

【会長】 前回までの協議でも利用者の利便を図って入館者の増加をとということができていました。

どれだけかはこれで取り組んだということですが、ご意見有りましたらお願いします。

【委員③】 最近子どもがチラシを持ち帰るようになりました。特に鉱物博物館と子ども科学館ですが、色もカラフルにさせていただいて、子どもが行きたいと言うことが増えてきました。それは良かった点だと思っています。チラシの端に当たりくじがあって、例えば何かプレゼントがある、サプライズがあると子どもが喜ぶのではないかと思います。

【会長】 そのチラシはどこで配布されていますか。

【委員③】 小学校で定期的に配布され持ち帰ります。

【会長】 市内全部ですか。

【事務局】 子ども科学館と鉱物博物館については、お子さん向けが多いということでイベント、教室開催などを掲載し、市内小中学校と恵那市へも依頼して年間4～5回配布しています。児童生徒全員にいきわたるように配布しています。恵那市については以前はクラスに10部程度でしたが、数年前から全員に配布できる数にしています。

【会長】 そういうことでしたら、教育長さんお見えですので、校長会教頭会などで話していただいて後押ししていただくようにすると良いですね。

【委員③】 もう1点、教室の定員がありますが、定員数が少ないと感じます。数を見ただけでも無理と感ずてしまいますが、それは(増員)無理ですか。

【事務局】 教室の広さ、道具のなどの関係もあり現在の定員でということですので。午前午後2回の開催などで応募が多い場合は対応しています。

【委員①】 子ども科学館で教室を行っていますが、最初に人数を設定しないと材料の準備もありまして、あまり多く設定して参加が少ないと余ってしまふことも関係しますね。

【会長】 チラシを全員の生徒に配布することは大変なことです、よく言われる参画型の文化施設というのは盛んに言われていますが、なかなか一般の人に参加してもらうのは難しいですが、せつかく配布したチラシですので、チラシの下に一・二行感想を書くところを設けて、切り取って担任に出すと、それを館へ渡すと次にそれを掲載してもらえると、何々君の見てきた感想ですよと、すると子どもは喜ぶと思います。

自分の子供のことが載ると親は絶対次も連れてきますから。子どもも私たちが行って良かったと思える気持ちが出てくると良いと思います。

【教育長】 教室に参加した時にはアンケートは取っていないですか。

【事務局】 取っています。

【会長】 これは子どもに限らず、講座などに参加した人の感想をたった一行でもいいので広報、案内チラシなどに掲載すると私たちも参加していると、積極性をこれからは求める。来いよ、来いよと言うだけではなんともならないので、こんなことも頭の隅に置いてください。

他にございませんか。

【委員⑤】 入館者が増えているということは、努力されていることだと思います。又 広報を沢山していただいて、子どもに持たせれば家に持ち帰って親に見せれば連れてきてくれると思いますので、引き続き広報に努力していただきたい。

【委員⑥】 中山道資料館も増えていますが、身近なところであるということもあります、中津川の幕末とか、中津川に関したことなので興味を持っている方がいるのかと思います。古文書の本を探しに書店に来ていただく方も多いので、自分の町の歴史とか、他市の方もお見えになりますし、興味のある宿場の身近に感じられることだと多いのかなと思います。

	<p>チラシが生徒に配られたことはプラスの結果として表れていることが無駄ではないと感じました。</p> <p>【会長】 展示内容の問題ですね。専門性と中津はこういう所だと示すことは良いことですが、ある点で庶民的というか、中山道とは何かと言う人もいますから。</p> <p>以前キャプションの字の大きさ、内容について話をしましたが、一般の人はほとんど知らないということを頭に置いて計画して頂かないと、中山道ありきで、あるいは遠山ありきでいってしまいますと、それなりに勉強をした人でないと近づけない、近づきがたい、ということがありはしないかと、いうことです。そこの所を基本に考えていただくことが大事ですね。</p> <p>事務局含めて他にございませんか。</p> <p>無いようですので、教育長さんお願いします。</p> <p>【教育長】 私、苗木城のことですと、あそこは大変面白い隠れスポットで花火大会を城跡で見ると大変美しいです、というのがありますが、例えば桜のシーズン桜公園と遠山史料館とを繋げていくとか、四季の苗木城 紅葉のシーズンと繋げていくとかをしていければと思っています。</p> <p>子ども達への紹介ですと、毎年の校長会へ来ていただいてチラシ配布を依頼していくことが成果になっています。</p> <p>次は広報の回覧の中にセットすると70歳以上の人にも見ていただけるのではないかと考えています。</p> <p>1回目の会議では、各館を見ていただきアイデアを出していただいて、その中で出来たことと、これは検討していくこと、無理なことなど整理しながら、順番に出来ることを増やしていければと考えています。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>【会長】 先日、遠山史料館で他県ナンバーの車で来館された方が、苗木城は大変素晴らしい所であると言っておられました。このことなども広報で宣伝していただければと思います。</p> <p>これで本日の協議会は終わりとします。</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年祖各館事業報告 資料No.1 ・文化スポーツ施設等使用料徴収条例の一部改正 資料No.2 ・文化スポーツ施設等使用料徴収条例施行規則の一部改正 資料No.3 ・平成26年度文化スポーツ部の方針と重点(案) 資料No.4 ・平成26年度各館事業計画(案) 資料No.5 ・利用者開拓の方策など取組状況 資料No.6 ・年度別入館者数の状況 資料No.7
<p>管部課</p>	<p>鉱物博物館</p>